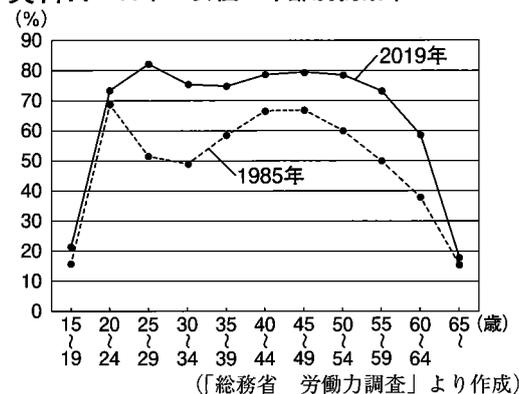


令和 5 年度 公立高等学校入学者選抜学力検査問題 社 会

第 一 問 平等権について、次の 1, 2 の問いに答えなさい。

- 1 平等権をはじめとした人権は、人々の長年の努力によって獲得されてきました。このことについて、次の(1)~(3)の問いに答えなさい。
- (1) 18世紀に、すべての人間が平等であることなど、保障されるべき人権が記された独立宣言を発表した国を、次のア~エから1つ選び、記号で答えなさい。
 ア イギリス イ フランス ウ アメリカ エ ドイツ
- (2) 人権の保障を初めて国際的にうたい、人権の尊重を世界共通で達成すべき基準として、1948年に国際連合で採択されたものを、次のア~エから1つ選び、記号で答えなさい。
 ア 世界人権宣言 イ ポツダム宣言 ウ ベルサイユ条約 エ 権利章典
- (3) 日本で、部落差別からの解放を目的に、1922年に結成された団体を、次のア~エから1つ選び、記号で答えなさい。
 ア 全国水平社 イ 立志社 ウ 国会期成同盟 エ 財閥
- 2 夏美さんは、社会科の授業で平等権について学び、現代における女性の雇用について調べ、次のように資料Aとまとめを作成しました。これをみて、あとの(1), (2)の問いに答えなさい。

資料A 日本の女性の年齢別就業率



まとめ

資料Aから、1985年と2019年の女性の年齢別就業率を比べると、すべての年齢層で、2019年の方が就業率が高くなっており、特に や、55歳~59歳と60~64歳の年齢層で、就業率に大きな差が生まれていることがわかります。このような変化の背景には、1985年の や、1990年代の育児・介護休業法、男女共同参画社会基本法の制定などがあって考えられます。

- (1) まとめの文中の にあてはまる、最も適切な年齢層の組み合わせを、次のア~エから1つ選び、記号で答えなさい。
 ア 15歳~19歳と20歳~24歳 イ 25歳~29歳と30歳~34歳
 ウ 35歳~39歳と40歳~44歳 エ 45歳~49歳と50歳~54歳
- (2) まとめの文中の にあてはまる、労働に関する募集や採用、配置などについて男女を平等に扱うことを定めた法律名を書きなさい。

第二問 優子さんは、社会科の授業で、「東南アジアの経済発展」について調べました。次の1～4の問いに答えなさい。

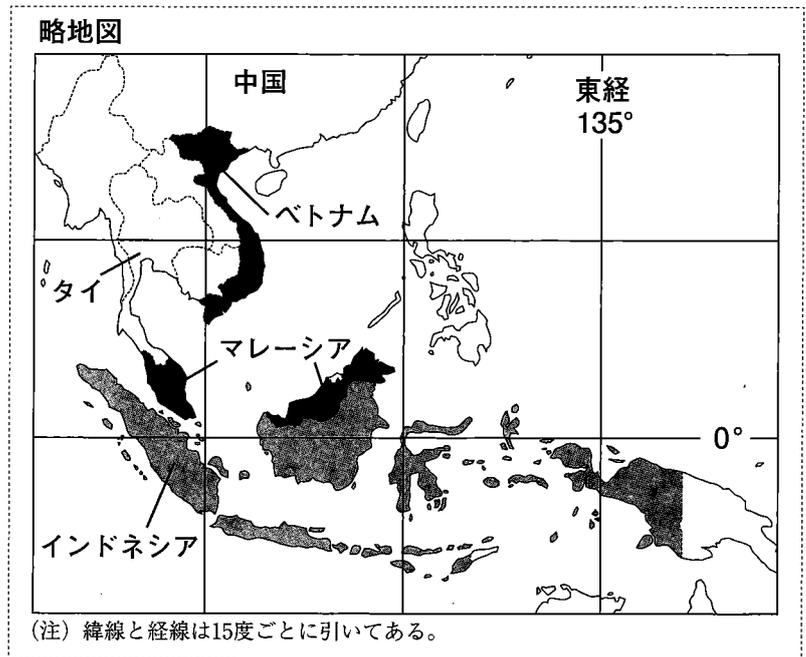
1 優子さんは、略地図を作成して、東南アジア諸国の位置を調べました。東南アジア諸国について説明した文として、正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア ベトナムの東部は、インド洋に面している。

イ タイは、中国と陸続きで国境を接している。

ウ マレーシアの領土は、東経150度と東経180度の間に広がっている。

エ インドネシアには、赤道が通っている。



2 優子さんは、東南アジア諸国によって結成された、^{アセアン}ASEAN（東南アジア諸国連合）について調べ、資料Aを作成しました。これをみて、あとの(1)、(2)の問いに答えなさい。

資料A ASEANについて

ASEANのうごき	加盟国と加盟年
1967年 当時この地域で起きていた <input type="text" value="a"/> を背景に、地域の平和と安全や、経済成長の促進を目的に設立された。	1967年 インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ
↓	1984年 ブルネイ・ダルサラーム
1992年 地域内の経済的協力の強化に取り組むため、ASEAN自由貿易協定を結んだ。	1995年 ベトナム
↓	1997年 ラオス、ミャンマー
2015年 地域内の経済的協力などを、より発展させるため、ASEAN共同体が設立された。	1999年 カンボジア

(「外務省ホームページ」などより作成)

(1) にあてはまる語句として、最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 第一次世界大戦 イ ベトナム戦争 ウ 朝鮮戦争 エ 太平洋戦争

(2) 下線部について、優子さんは、ASEAN共同体について考察するため、ヨーロッパにおける取り組みと比較してみようと考えています。政治や経済などの面で国の枠組みをこえた協力を進めることを目的に、1993年にヨーロッパで発足した地域的枠組みを何というか、書きなさい。

3 優子さんは、ASEAN主要国の、近年の輸出の状況を知るため、資料Bを作成しました。資料Bから読みとれることとして、誤っているものを、あとのア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

資料B 4か国の輸出上位3品目と輸出総額

	2001年		2019年	
	上位3品目 〔輸出総額に占める割合(%)〕	輸出総額 (億ドル)	上位3品目 〔輸出総額に占める割合(%)〕	輸出総額 (億ドル)
ベトナム	原油〔20.8〕 衣類〔12.0〕 魚介類〔12.0〕	150	機械類〔41.7〕 衣類〔11.7〕 はきもの〔7.2〕	2,646
タイ	機械類〔42.0〕 魚介類〔6.2〕 衣類〔5.6〕	651	機械類〔29.1〕 自動車〔11.2〕 プラスチック〔4.6〕	2,336
マレーシア	機械類〔59.9〕 液化天然ガス〔3.6〕 原油〔3.4〕	880	機械類〔42.0〕 石油製品〔7.0〕 液化天然ガス〔4.2〕	2,380
インドネシア	機械類〔16.1〕 原油〔10.1〕 液化天然ガス〔9.6〕	563	石炭〔13.0〕 パーム油〔8.8〕 機械類〔8.3〕	1,670

(注) 数字は四捨五入している。

(「世界国勢図会2021/22」などより作成)

- ア ベトナムは、2001年には上位3品目になかった機械類が、2019年には上位3品目にある。
- イ 2019年の上位3品目に自動車があるのは、4か国のなかでタイだけである。
- ウ マレーシアの機械類の輸出額は、2001年に比べ、2019年は少なくなっている。
- エ インドネシアは、いずれの年も機械類と鉱産資源が上位3品目にある。

4 優子さんは、ASEANのなかで、国の経済力の大きさを示す国内総生産が増加しているベトナムに着目し、資料C、Dを作成しました。ベトナムで国内総生産が増加している理由として考えられることを、資料C、Dを参考にして、簡潔に述べなさい。

資料C ベトナム政府による外国からの投資を促す政策の一部

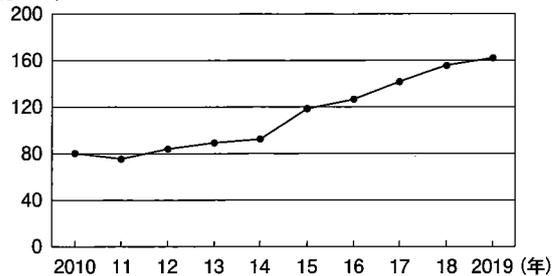
- 道路や電気設備などの社会資本を整え、利便性を備えた工業団地を整備している。
- 電子産業や自動車産業、ハイテク産業などを、経済成長のために優先する産業として指定し、工業団地に積極的に誘致している。
- 工業団地に進出する企業は、税金の免除など優遇措置を受けることができる。

(注) 投資とは、利益を見込んで製造工場をつくることや、事業を拡大させるなどのために資金を出すこと。

(「日本貿易振興機構ホームページ」より作成)

資料D ベトナムへの外国企業からの投資額の推移

(億ドル)



(「ASEANStatsDataPortal」より作成)

第三問 真一さんは、社会科の授業で、「古代から近世における農村のようす」について調べ、次のような表を作成しました。これを見て、あとの1～5の問いに答えなさい。

	農村のようす
古代	律令制により、班田収授法にもとづき、6年ごとに戸籍が作られ、その戸籍に登録された人々に、 <input type="text" value="①"/> という土地が与えられた。墾田永年私財法が出されると、貴族や有力な寺院が荘園を所有するようになった。
中世	鎌倉時代、第3代将軍源実朝が亡くなったあと、 <u>②</u> 多くの関東の御家人が西日本の地頭に任命され、幕府の支配が広がった。室町時代には、有力な農民が中心となり、 <input type="text" value="③"/> とよばれるまとまりが生まれ、村の自治のしくみがつくられていた。
近世	<u>④</u> 豊臣秀吉の支配を経て、江戸時代の農村では、村方三役とよばれる有力な百姓が中心となり、土地をもつ本百姓たちが村の自治にあっていたが、しだいに農村内では <u>⑤</u> 農民の間の経済的格差が拡大していった。

1 にあてはまる語句を書きなさい。

2 下線部②の背景となったできごとについて述べた文として、最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 坂上田村麻呂が蝦夷を攻め、朝廷が東北地方の支配を広げた。
- イ 後鳥羽上皇が幕府をたおすための兵を挙げ、承久の乱が起こった。
- ウ 将軍足利義政のあとつぎ問題をきっかけに、応仁の乱が起こった。
- エ 平将門が関東地方で、藤原純友が瀬戸内地方で反乱を起こした。

3 にあてはまる語句として、最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 土倉
- イ 五人組
- ウ 惣
- エ 町衆

4 下線部④の人物の政策について説明した文として、最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 江戸などの都市に働きに出ていた農民を農村に戻すとともに、ききんに備えて米を蓄えさせた。
- イ 生活が苦しくなり、土地を売るなどした御家人を救うために、徳政令を出した。
- ウ 民衆の意見を聞くための目安箱を設置したほか、裁判の基準となる公事方御定書を定めた。
- エ 土地で耕作する農民が検地帳に記録され、荘園領主のもっていた土地の権利が失われた。

5 下線部⑤について、真一さんは、18世紀以降の江戸時代の農村は、豊かな農民がいる一方、小作人となる農民が増えるなど、農村内の経済的格差が拡大したことを知り、資料A、Bを作成しました。18世紀以降の江戸時代の農村において、小作人となる農民が増えた理由を、資料A、Bをもとにして、簡潔に述べなさい。

資料A 18世紀ごろの農村について

- 備中ぐわや千歯こきなど農具が改良されるとともに、農民が農具を購入するようになった。
- 農民は、綿花や紅花などの商品作物を生産し、それを売ることによって、貨幣を手に入れることができた。
- 商品作物をつくるためには、干鰯ほしかや油かすなどの高価な肥料が必要であった。

資料B 18世紀後半のある農民のおもな支出

農具代	銀	491匁
肥料代	銀	2,077匁
生活費	銀	552匁
その他	銀	730匁
支出合計	銀	3,850匁

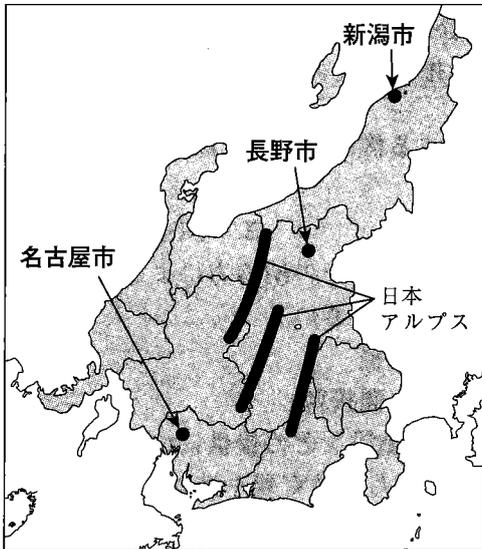
(注) 匁(もんめ)は銀貨の単位である。

(「西成郡史」より作成)

第五問 絵理さんは、社会科の授業で、「中部地方の自然環境と人々の暮らし」について調べました。次の1～3の問いに答えなさい。

1 絵理さんは、中部地方の自然環境と産業とのかかわりを調べ、資料Aを作成しました。あとの(1)、(2)の問いに答えなさい。

資料A 中部地方の自然環境と産業とのかかわり

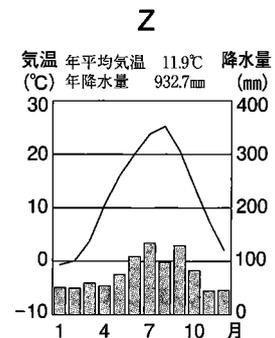
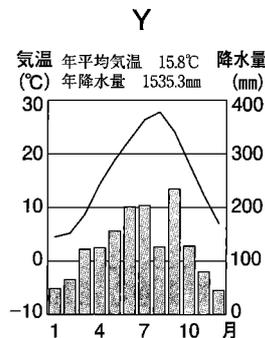
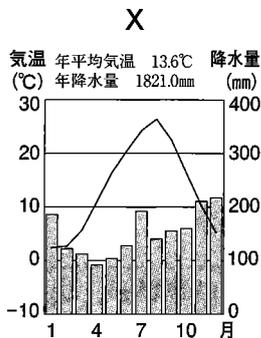


中部地方は、①特色が異なる3つの地域に分けることができます。

- 豪雪地帯を抱える北陸地域には、日本でも有数の米の産地となっている平野が広がっています。また、副業から発達した織物や漆器などが伝統産業として受け継がれています。
- 中央高地には、日本アルプスなどに囲まれた盆地が多くあり、高地の冷涼な気候などを生かした高原野菜の産地となっています。
- 東海地域の台地や砂丘が多い半島では、用水路が整備され、野菜や花を栽培する園芸農業がさかんです。また、名古屋市を中心とした②中京工業地帯が形成されています。

(1) 下線部①について、絵理さんは、中部地方の気候を知るために、資料A中に示した新潟市、長野市、名古屋市の3つの市の気温と降水量を調べ、資料Bを作成しました。3つの市と、資料B中のグラフX～Zの組み合わせとして、正しいものを、あとのア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

資料B 3つの市の気温と降水量



(「理科年表2021」より作成)

- ア X - 新潟市 Y - 長野市 Z - 名古屋市
 イ X - 新潟市 Y - 名古屋市 Z - 長野市
 ウ X - 長野市 Y - 名古屋市 Z - 新潟市
 エ X - 名古屋市 Y - 新潟市 Z - 長野市

(2) 下線部②について、この工業地帯について述べた文として、最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 内陸部にあり、高速道路などで生産物を大都市へ輸送することが可能な、食料加工品や印刷物などの比較的小型で軽量の製品を製造する工場が多くみられる。
- イ 以前は、周辺地域での石炭の産出による鉄鋼業がさかんであったが、現在は環境技術を用いたリサイクル工場が建設されるなど環境保全に関する産業が発展している。
- ウ かつては、豊富な地下水と綿花の生産地であることを生かした繊維工業がさかんであったが、現在は自動車の生産がさかんに行われている。
- エ 多くの島々があるこの地域は、古くから海上交通が発達し、現在は、島を結ぶ高速道路が整備されており、臨海部に石油化学コンビナートや製鉄所がみられる。

2 絵理さんは、中央高地の山脈に囲まれた盆地のようすについて調べ、資料Cを作成しました。あとの(1)、(2)の問いに答えなさい。

資料C 中央高地の山脈に囲まれた盆地のようす

中央高地は、日本アルプスである、木曾山脈・赤石山脈・aに囲まれた盆地が多く、また、河川によってつくられた、砂や大きな石の混じった扇状地がみられます。扇状地は、地表面に水がたまりにくい地形のため水田には適さず、③長野県などの盆地では、第二次世界大戦前までくわの栽培がさかんでした。現在は、くわ畑であった場所の多くが、bに変わっています。高速道路などの交通網が整備されたことで、大都市にも商品を短時間で出荷できるようになりました。

(1) 資料C中のa、bにあてはまる語句の組み合わせとして、最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア a - 飛騨山脈 b - 果樹園 イ a - 飛騨山脈 b - 茶畑
 ウ a - 日高山脈 b - 茶畑 エ a - 日高山脈 b - 果樹園

(2) 下線部③について、長野県では、明治時代の殖産興業政策により、製糸工場が設置されたことを背景として、くわ畑が広がりました。明治時代の日本のようすについて述べた文として、あてはまらないものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

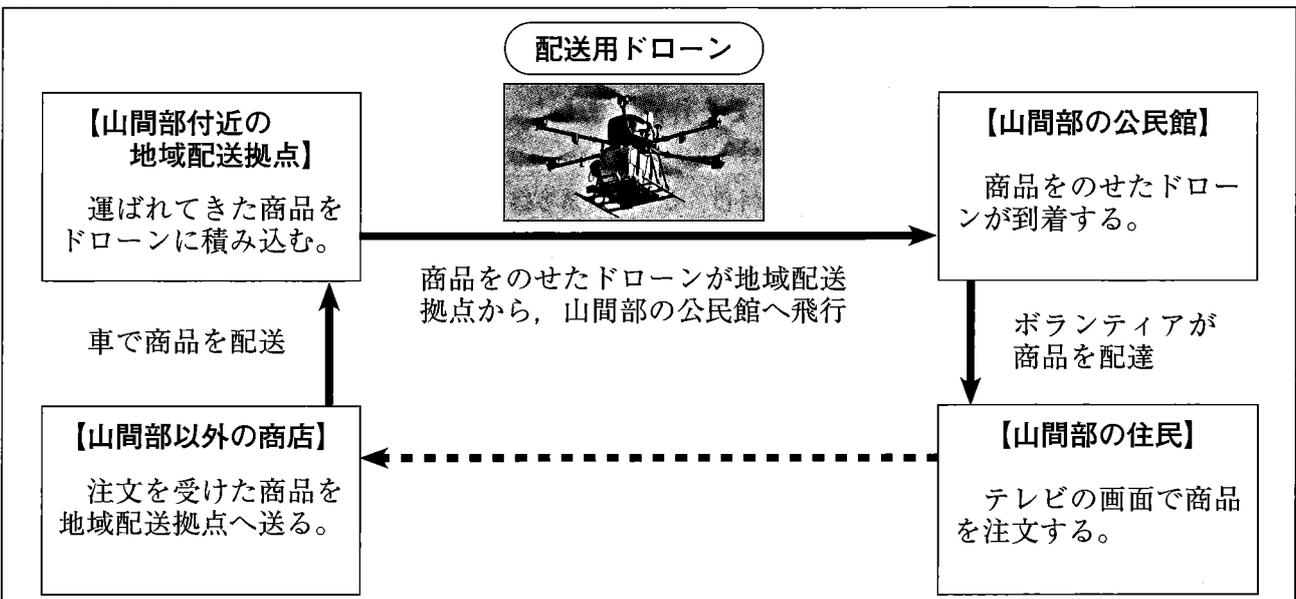
- ア 徴兵令が出され、20歳以上の男子が兵役を義務づけられた。
 イ 教育機関として、農村に寺子屋が増え、読み、書きなどが学ばれた。
 ウ 日清戦争が起き、戦争の翌年に下関条約が結ばれた。
 エ 北海道に開拓使が設置され、農地の開墾や道路の建設などが行われた。

3 絵理さんは、山地の多い長野県に着目して、自然環境と人々の暮らしを調べたところ、長野県伊那市が行っている取り組みを知り、資料D、Eを作成しました。この伊那市の取り組みは、どのようなことを目的として行われていると考えられるか、資料D、Eを参考にして、簡潔に述べなさい。

資料D 長野県伊那市の山間部について

- 生活道路の標高の高低差が大きく、移動が大変である。
- 都市部よりも配送にかかる費用が高いことに加え、配送の担い手が不足している。
- 後継者不足や従業員の高齢化などのため、閉店する店舗もあり、店舗数が減少を続けている。
- 自家用車をもつ消費者は、山間部以外で買い物をするようになっている。

資料E 長野県伊那市の取り組み



(資料D、Eともに「伊那市ホームページ」などより作成)

